

GWI 創立 100 周年記念総会「教育を通して平和を」案

GWI の 100 周年を記念するとともに 33 回目となる 3 年に一度の総会が 2019 年 7 月 25～28 日にジュネーブにおいて開催されるのを受けて、GWI のギータ・デサイ (Geeta Desai) 会長が今週ジュネーブを訪れ、地元スイスの準備委員会と会合をするとともに、国連各機関や教育と平和組織の代表等のキーパーソンたちと「教育を通して平和を」会議に向けた支持を得るために、個別会談をしています。2019 年に本組織は 100 歳を迎えます。この間、長年に亘り世界が変化し続けてきたにもかかわらず、全く変わらなかったことがありました。それは、GWI 創設者たちのビジョンです。従って、私たちの 100 周年記念の祝典として選ばれた「教育を通して平和を」というテーマは最もふさわしいものなのです。

ギータ・デサイ会長は次のように述べました。

「第 100 回記念総会をするには 2 つの重要な理由があります。ひとつは、ジュネーブで始めたこの 3 年間の人間関係を強化すること。そして、もうひとつは、世界中の会員たちに向けて、ジェンダー平等や発展、その究極的な目標である平和と人権保護のための、草分け的な研究や、ディスカッション、行動の場所である国際都市ジュネーブを紹介することです。今週、私たちはジュネーブ大学学長 Yves Flückiger 氏や、UNCAD (国連貿易開発会議)、UNDP (国連開発計画)、UNHCR (国連難民高等弁務官事務所)、WTO (世界貿易機関)、ジュネーブ平和構築協会、UNOG (国連ジュネーブ事務局) 各組織の世界の意志決定者に面会し、私たちが開催する『教育を通して平和を』会議に向けた意味のあるご参加とご支援を要請しました。私たち自身が、出会う人々の熱意から力を頂くことができます。是非ごいっしょに次の準備の段階に上りましょう。」

GWI 「地方の未来のための教師」進展中 (GWI アップデート 2017 年 5 月号参照)

GWI が取り組む「地方の未来のための教師」プロジェクトに参加中の 5 名は、さきごろ夏期インターンシップを終了し、ウガンダのカンパラにあるマケレレ大学教員養成課程における彼女たちの達成状況に関して高い評価を得ることができました。GWI 会員たちのご支援と寛大な支援者のおかげで、これらの驚くべき優秀な若い女性たち 5 人は、この夏のインターンシップ期間中に教員としての実践的な経験を積んだだけでなく、大学の単位も得ることができました。この夏のインターンシップは彼女たちの故郷であるウガンダの Buyende 地方にあるルナー国際大学で開催されました。

彼女たちのひとりから GWI 宛に次のようなコメントが寄せられました。「ご支援をいただいております GWI に、心からの感謝を申し上げます。おかげさまで以前とは何かが打って変わりました。少なくともまず 1 歩を踏み出し、もっと多くの女兒を私たちのようにしようと前向きになれました。」これに加えて GWI から、ご支援してくださる方々、また未来の支援者すべての方々に対し、心から謝意を表明します。

国際青少年デー「青少年のための安全な居場所」に思う- 8 月 12 日

毎年 8 月 12 日は国際青少年デーです。この日は、持続可能で安定した平和的包括的な社会を構築するために青少年たちが秘める大きな力を全世界で再確認する日です。国際青少年デー2018 のテーマは「青少年のための安全な居場所」です。これは現代社会が抱えるさまざまな確執が世界の青少年育成に及ぼす影響を鑑みる際、大変時宜を得たテーマです。

GWI がこれまで一貫して確信してきたとおり、私たちが住んでいるすべての社会が継続して発展していくためには、青少年が持つ創造性と貢献が必要不可欠で、これは、2016年のGWI第32回総会開催時に決議10として採択されています。GWIは他の目標と同じく決議10においても、若手会員委員会の枠組みの中で、GWIに関する運営知識や専門性を培うための機会や研修を支援・促進するために恒久的な構造を確立しました。

本年GWIは、かつて青少年の状況を改善するための国家的行動のための政策の枠組みやガイドラインを策定した青少年のための世界行動計画（国連1995）を振り返り、改めて深い関心を寄せています。15の重点項目のうち、GWIの関心分野は、教育、グローバリゼーション、女兒と若い女性です。教育への安全かつ平等なアクセスを通じて女子・女性の地位向上を目指す世界的な組織として、GWIはこの重要な日にあたり、世界の青少年の活力と精神に心からの敬意を表します。私たちはこの記念日に、皆様とともに、女兒のエンパワーメントのための重要なツールとしての教育にさらなる焦点を当てていきたいと思えます。女兒の教育は単なる知識教育ではありません。女兒が平等に、かつ安心して教育を享受出来るよう保証することにより、子どもたち（男女両方とも）、地域、国のすべてに利益をもたらすでしょう。

GWIのソーシャルメディアキャンペーンとして、8月10日以降、国際青少年デーや世界の青少年の状況を報道する各種記事、権利擁護のアイデアを報道し、盛り上げていくので注目してください。

私たちの活動を共有するためにフェイスブック、ツイッターとLinkedInの#YouthDay2018 #SafeSpaces4Youth、にFOLLOWやLIKE、SHAREで参加してください。

アフリカ女性デーを祝う

7月31日は、アフリカ女性デーです。1974年以来アフリカの女性たちに捧げられた記念日で、すべてのアフリカ女性たちが成し遂げてきた業績を祝う日です。汎アフリカ女性機構（PAWO）として知られるアフリカ系女性による最初の組織は1962年に設立されました。アフリカ女性として共通のプラットフォームに立ち、視点を共有し、共同行動を呼びかけ、あらゆる差別を撤廃する観点から、人権とジェンダーの平等を推進します。女性たちがフルに参加した経済および社会的発展を推進してきたことで、女性の権利や社会における女性たちの役割に対する認識には実質的な前進が見られます。このことは、今年その第56回の記念日を迎えたアフリカ女性デーが如実に物語っています。GWIおよび国際社会はこの日をたたえ、政治、経済、社会、文化レベルでの意思決定プロセスに対し、アフリカ女性たちの持つ権利に対するさらなる認識を呼びかけるとともに、アフリカ女性たちの成果とご成功を心から祝します。